観点別特色一覧　─ご検討時にご覧いただきたい観点─

新・情報の科学／116・日文／情科・310

１　内容（特色のある教材や記述）

●解説は一般論で詳しく，関連する資料も充実していて理解を深めやすい。

●確認問題や例題が豊富である。

●「問題解決」についての解説が「アカデミックスキルズ」にまとまっていて使いやすい。

●「情報社会における法律」も詳しく取り上げられており，特に知的財産権についての記述は詳しく，引用のルールも明解である。

●巻頭資料では「スマートマシン（ドローン）」なども含めた最先端の事例が，クラウドやビッグデータとの関連で示されていて，情報社会を支える技術的側面の全体像を把握しやすい。

２　構成（特徴のある単元の組織・配列）

●序章のチェックリストは生徒の理解度を把握するのに活用できるほか，自己評価にも使える。

●理論的な解説でまとめられた前半の「ネットワーク編」，例題を中心に構成された後半の「問題解決編」の２部構成になっていて，必要に応じて年間指導計画をアレンジしやすい。

●問題解決の流れ，シンキングツール，統計手法などがまとめられた「アカデミックスキルズ」はリファレンスとして活用しやすい。

３　分量（教材の分量や詳しさのバランス）

●見開き完結で内容が整理されていて，扱いやすい。

●「情報の科学」の目標を達成するのに必要な解説が充実している。

●用語の意味は側注で詳しく説明されていて，その量も十分である。

●コンピュータを利用する実習は例題形式で流れが示されていて，目標の設定も適切である。

●問題解決型学習の実践例が豊富に紹介されている。

４　表記・表現（使用上の便宜）

●本文での解説は冗長な部分はなく，適切である。

●イラストや図解が充実していて，視覚的に内容を理解しやすい。

●プログラミングの実習では複数のプログラミング言語の例が示されている。

●無駄のないレイアウトですっきりとした印象があり，読みやすい。

５　創意工夫（学習の動機づけ等の工夫）

●ページ番号上下に2進表現と16進表現が併記され，基数変換の理解を助けることができる。

●アルゴリズム，モデル化とシミュレーション，データベースの解説では，調理の手続きや辞書引き，電車の路線図，ラーメン店の売上予測，図書館の貸出システムなどの身近な例が用いられていてわかりやすい。

●応用的な内容には「Challenge」のマークが付されていて，理解できたときの生徒の達成感を強めることができる。

●見開き右下に示されたパラパラ漫画は，動画のしくみの理解を助けることができる。

●キーボード操作に不慣れな生徒が増える傾向にある中，巻末に「キーボード配列の例」があり，コンピュータが無い場所でも内容が確認できる。

６　学習の深まり（他教科，総合的な学習の時間との関連等）

●数学で学んだ統計分野の知識を，実際に活用する場面が「アカデミックスキルズ」や「問題解決」に用意されている。

●「アカデミックスキルズ」や終章「問題解決」での経験を通して身に付けた情報活用の実践力は，他教科や「総合的な学習の時間」での学び，卒業後の進路においても役立つ。

●巻頭に主な図解表現，文書作成の際のレイアウトの技術，一般的なプレゼンテーションスライド作成の基本などがまとまっており，他教科で活用できる汎用的なスキルを教えられる。

７　学習環境への配慮（学校の独自性への配慮）

●学習内容は一般論で説明されていて，特定のコンピュータやソフトウェアに依存していない。

●実習で必要になる各種データや成果物の完成例ファイルは，教授資料等でサポートされている。

８　その他（その他の全体的特徴，周辺教材の状況）

●全ページ４色刷りでカラーユニバーサルデザインにも配慮されており，印刷も鮮明である。

●長期間の使用に耐えられるよう表紙は丈夫で防水性もあり，製本も堅牢である。

●環境への配慮から再生紙と植物油インキが使用されている。

●教科書での指導を支援する教授資料や周辺教材が充実している。

●教授資料には教科書のディジタルデータが添付されているため，必要に応じて加工するなどして便利に活用できる。